

令和3年度 ノーステック財団「環境(エネルギー)技術・製品開発支援事業」(札幌市補助事業) 補助金交付決定事業者一覧

対象分野	事業計画名	事業の概要	企業・団体名
技術・製品開発支援	蓄電池応用、再生可能エネルギー全量自家消費型交流システムの開発	<p>弊社は、逆流しない完全自家消費の直流給電システムである「パワーセーブ・エコミノールシステム」により効率の高い直流による再生可能エネルギー活用システムを開発したが、現状では機器の制約から直流システムの移行が困難な場合もあり、市場では交流システムへの需要が大きいことが判明。このことから、「パワーセーブ・エコミノールシステム」技術を活用した市場性の高い交流システムの開発をする。また、蓄電池利用技術を活かし、災害発生時の避難所用にも対応できるシステムとの両立を行い、通常時には自然エネルギーの自給率を向上させることでCO2の排出量と電気料金の削減、および災害時の電源対策に対応できるシステムを目指す。</p>	シオン電機株式会社 【札幌市】
技術・製品開発支援	LOHCタイプFCレンジエクステンダーの性能向上に資する製品開発	<p>弊社は約20年前より有機ハイドライド技術(海外ではLOHC、以下LOHC)による水素貯蔵技術を活かした製品開発を行い、NEDOや開発局などの実証を行い、海外企業などと提携を進めている。昨年度、本事業を活用し「LOHCタイプFCレンジエクステンダー」の試作機による実証実験を実施し、今年度は、来年度の事業化に向け「水素発電ユニットの小型化」、「商品競争力の向上」を目標に、昨年度製作した試作機の改良を行い、特装車両(ターレット、カート、散水車、冷蔵車、電源車、ごみ収集車など)を中心に事業化を目指す。</p>	株式会社フレイン・エナジー 【札幌市】
技術・製品開発支援	小型廃食用油・機械油併用給湯ストーブの完成及びシステム販売に向けた実農家での実証・検証	<p>昨年度、本事業を活用し『廃食用油の活用による低インシャルコスト・環境配慮省エネ施設園芸システム』の開発のため小型廃食用油給湯暖房システムを開発・実証試験を実施した。今年度は、実用・事業化に向け、次の改良開発を実施する。①燃焼効率の向上、②燃焼部への給油方法の改良、③小型廃食用油・工業油の混合割合の調整、④高地での燃焼力の確保、⑤実農家で24時間運転による果実野菜実証検証、⑥実用新案への追加申請。これにより、小型廃食用油・工業油併用給湯ストーブを完成させ、道内一般農家、冬季の農業生産ニーズの高いモンゴル国等の寒冷地に対して販売を目指す。</p>	一般社団法人北海道エコ普及環づくり協会 【札幌市】